さくらさくら

平成２２年６月１日発行
第５号

社会福祉法人　桜友会
児童心理療育施設　桜学館
〒501-3932 岐阜県関市稲口 777 番地 1
Tel　0575-24-0050　Fax 0575-24-0051

施設長より

施設長を務めて4回目の春が巡ってきました。今年の春は、4月に入ってから思わぬ寒さを感じさせられ、私たち人間だけでなく、木々や草花もきっとびっくりしていることでしょう。野菜の急騰は、生活を脅かし、自然界の中ではいろいろなことが起き、かつ、予測がつかないことだらけです。人生も、また然り。縁あってこの施設に入所となった子供たちも、予測のつかない自分の人生を、毎日送っているのでしょうか？

私の一番古い記憶は、祖母に連れられてどこかを歩いている風景です。多分、幼稚園に入園する前の頃なので、５才くらいでしょうか。小さい頃の私の姿は、おかっぱ頭の昭和の子。見たこともない自分の姿が目に浮かぶのに、なぜか「今の私」の姿が、見えてこないのです。気分は、まだ、４０代の自分と同じであるように思えます。従って、姿かたちも４０代（のつもり）の自分なのです。毎日、鏡は見ます。そこには、年齢相応の容貌の自分が映っています。でも、それを自分の今の老いた姿と認識できないのです。自分でも、よくわかりません。よくよく何故か考えてみると、年をとってきていることは、理解しているのです。わかっているけど……心の中ではきっと“老い”を受け入れていないのでしょう。“若いつもり”なのではありません。40 才より 50 才，50 才より 60 才と年をとってきたことは十分に認識しているのです。でも、“受け入れること”ができていないのだろうと思いました。そこで、考えました。ありのままの自分を受け入れるには、ありのままの自分でいてみる。抵抗していることの象徴かと自分なりに気付いたこととして、染めていた髪を、自然のままに伸ばしてみました。たくさんの白い髪が銀色に光っているのがわかります。そしたら、新しい考えが浮かんできました。今はゴマ塩だけど、「銀色になびいて光る白髪って素敵！」

過渡期は、なかなか難しい。中途半端で落ち着かない。思春期も過渡期。この難しい時期に、与えられた環境を受け入れ、新しい自分を見出すこと、さらなる成長を求められることは、なんと困難なことでしょう。受け入れて、次なる世界を見つけたら、また、新しい明日が迎えられることを信じて！！

今を「受け入れる」に思いを巡らせている今日この頃です。

長瀬　志津子

各ユニットより

風ユニット

お風呂掃除

春、桜の開花が待ちどおしい頃、3 人の子ども達がそれぞれ進学や就職へと巣立ちました。お別れ会では、ユニット全員でカラオケを楽しみ、その後プリクラを撮りに行きました。ふだん物静かなMちゃんをはじめ全員が美声を披露してくれ、充実した時間を過ごしました。退所した 3 人には、学館での思い出を胸に、元気に頑張ってほしいと願っています。

子どもユニット会議では、自分達の生活を向上させるために、問題点を出し合ったり、必要な物を要望したり話し合いを重ねています。その中で、排水溝の掃除をみんなでしようという意見が出て、ゴールデンウィークには汗にまみれて取り組みました!!

みんなで協力することの喜びや楽しさを知り、グンとみんなの絆が深まったように感じます。

子どもユニット会議

退所祝いのカラオケ♪

虹ユニット

３月は卒業の季節です。虹ユニットからも，入所の子１人と通所の子２人が桜学館から無事に旅立ちました。共に生活してきた仲間との別れは辛いけど，３年生への今までの感謝の気持ちと，これからのご活躍を祈り，みんなでお別れ会をしました。

また，４月は新しい出会いの季節です。新しいメンバーを迎えて，入所児童１０人，通所児童２人でスタートです。楽しい行事を通して，みんな仲良く生活していってほしいなと思います。

今年は寒さも長引き，桜の開花も遅かったですが，おかげでみんなで休みの日にお花見ピクニックに行くことができました。みんなで手作りのお弁当を作って公園へ。天気も虹ユニットの味方です☆

光ユニット

新しい年度を迎え、新しい仲間や職員と共に
新生光★のスタートです。今年の光は
（バラバラに見えても）まとまりがある！！
素敵なユニットを目指します。
小学生さんも中学生さんも職員も、みんなでゆっくり
成長していけますように。

【4 月行事のご紹介】
誕生日祝いの外食や、公園へお出かけをしました。
外食で出かけたラーメン屋さんでは、みんなお腹いっぱい食べて大満足！！25 日は小牧市にある四季の森へ。お天気にも恵まれて最高のお出かけ日和。丘すべりや遊具で思いっきり身体を動かしました。丘すべり中、羨ましそうにその様子を見ていた近所の子に「段ボール、貸したろか？」と笑顔で差し出したり、低学年の子がはぐれないように何回も後ろを振り返りながら歩いてくれたり。外出へ行くたび、みんなの成長に気づかされます。
本当に楽しかったね。

空ユニット

2010 年春。時代は変わっても、春は出会いと別れの季節。桜の花々が出会いと別れを彩ります。

【3 月】
空ユニットから、5 人の子どもが巣立って行きました。一緒に生活してきた子たちとの別れは子どもにとっても職員にとっても辛く悲しいものであります。
就職した子、高校に進学した子、道は違いますが、ここでの生活を糧に『**生きて**』行って欲しいと思います。

【4 月】
別れもあれば、出会いもあり、空ユニットに 4 人の新しいメンバーが加わりました。そして 2 名の新たな職員も加わり、子ども 8 人の新生空ユニットが始まりました。
子どもたち全員で話し合った新生空ユニットの目標は、**楽しく、明るく、平和なユニット**。
この大いなる目標のためにも、空ユニットでは毎週金曜日 20 時～「気持ちの会議」を実施。そして、新生空ユニットのルール作成のため、毎週月曜日 20 時～「子どもミーティング」を実施しています。

新生空ユニット、一歩一歩、進んでいます。

五平餅

グループホームの利用者さんとの交流・五平餅作りに２０名近い子どもたちが参加しました。初めて作る五平餅に興味津々。お顔にべったりタレを付けながら皆いい顔で食べていましたね。

木下大サーカス観覧

サーカスって何！？ライオンが踊るの？外国の人が戦うの？・・・なぁんて想像しながら、白川公園へ。ライオンだけかと思ったら、キリンもシマウマも現れてびっくり！！きれいな女の人が空を飛んだり、ピエロと風船キャッチボールしたり。ソフトクリームまで食べられちゃって、最高の一日でした。

桜学館分級のあゆみ

◇花見

　新学期を迎えてからすぐに花見が行われました。当日は良い天気になり、絶好の花見日和でした。桜は少し散り始めていましたが、公園では元気いっぱいに仲間と遊んでいる姿がありました。

◇進級を祝う会

　４月も終わりに近づいた２８日の４時間目に進級を祝う会が行われました。中学生は朝からパンピザ、からあげ、ワッフル、餃子などを調理し、振舞いました。進級を祝う会が始まってからはバンド演奏を楽しみました。

子どもたちの取り組み紹介

○ 空手道同好会

以前、毎週月曜日 15 時から活動をしている空手道同好会を紹介しました。そんなメンバーも桜学館を道場とするばかりではなく、近くの道場まで出稽古に行っています。そして昇級試験へのチャレンジ、空手道大会にも参加。白かった帯が、黄色や緑と色が変わっています。

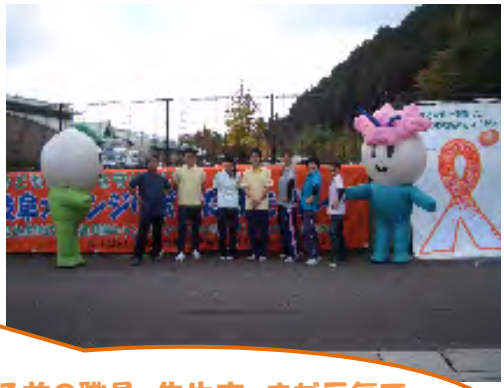
まだ白帯の頃

大会の開会式
黄色帯似合います！

○ オレンジリボンたすきリレー

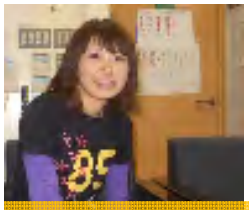
毎年全国で、児童虐待防止の願いをかけてオレンジリボンたすきリレーが行われています。

岐阜県内でも平成 21 年 11 月 23 日～24 日に行われました。桜学館からも 4 名の職員が、分級から 3 名の先生方が参加し、たすきをつなぎました。



走る前の職員、先生方。まだ元気です。約 5km 走りました。

新人職員紹介



元気いっぱい、
加納です。

野球愛してます、
西村です。

遊び大好き、
鈴木です。

昨年度、3 名の職員が退職しました。今年度 3 名の新しい職員が入りました。これからもまた、職員全体が協力し合い、子ども達の支援を行っていきたい、そう思っております。

よろしくお願い致します。

編集後記　4 月、5 月が過ぎると暑い夏がやってくる。雨ニモマケズ、風ニモマケズ、そして夏の暑さにも負けぬ、丈夫な子ども達でいることを願っております。　次回発行は 12 月 1 日です。